

【三重】「少年サッカークラブを立ち上げて10年、Jリーガーを出すのが夢だったの  
で、ついに念願がかなった。  
プロの世界は厳しいと思う  
が、公式戦で活躍し、日本代



中田商事社長

中田 純一氏

## 少年クラブ運営10年

# Jリーガーついに誕生

回目の優勝を果たした。12月25日から鹿児島県で開催される全国大会でも、上位

ソル」を運営しているが、10月に卒業生の町野修斗選手（18、履正社高校3年）が、Jリーグの横浜F・マリノスに内定した。

ジュニア（12歳以下）、ジュニアユース（15歳以下）はともに東海地区でトップクラスのチームとなり、男子は青森山田高校（青森県）、女子は常盤木学園高校（宮城県）などの強豪に選手を送り出している。更に、クラブ1期生

で次男の永一さん（21）も、四日市中央工業高校（三重県）を経て福岡大学で活躍中だ。11月26日、ジュニアは全日本少年サッカー大会三重県大会の決勝を制し、6年ぶり2

進出の期待が掛かる。

中田社長は「サッカー関係が忙しくて、本業をやる暇が無い」と笑いながらも、「地域貢献、地域活性化、青少年の健全育成を掲げて少年クラブを運営してきたが、結果を出しているため、我が社の信用度アップにもつながっている。また、選手育成は社員教育と重なる部分が多く、本業にも大いに役立っている」と話している。

表選手に選ばれて欲しい」と喜ぶのは、中田商事（三重県伊賀市）の中田純一社長（54）。理事長を務めるNPO（非営利組織）法人は少年サッカークラブ「FCアヴェニール」

ジュニア（12歳以下）、ジュニアユース（15歳以下）はともに東海地区でトップクラスのチームとなり、男子は青森山田高校（青森県）、女子は常盤木学園高校（宮城県）などの強豪に選手を送り出している。更に、クラブ1期生

で次男の永一さん（21）も、四日市中央工業高校（三重県）を経て福岡大学で活躍中だ。11月26日、ジュニアは全日本少年サッカー大会三重県大会の決勝を制し、6年ぶり2

進出の期待が掛かる。

中田社長は「サッカー関係が忙しくて、本業をやる暇が無い」と笑いながらも、「地域貢献、地域活性化、青少年の健全育成を掲げて少年クラブを運営してきたが、結果を出しているため、我が社の信用度アップにもつながっている。また、選手育成は社員教育と重なる部分が多く、本業にも大いに役立っている」と話している。



ウオッチ

（星野誠）